

龍谷大学公開講座 手話通訳講座 2020年度カリキュラム【前期】

目標

- ・手話言語力を熟成させる（2～1級程度）
- ・ろう者の生活に通訳が必要であることを認知する
- ・手話言語と日本語との翻訳を経験

方法（2020年度前半は、新型コロナウイルス感染拡大による現地授業自粛に伴い、Webを用いて授業を行う）

- ・講義：Webを用いて講義を視聴する
- ・実技：ビデオ通話を用いたオンライン授業を行う（約30～40分）

<講話編>

回	項目	内容
1	「手話通訳利用体験：日常生活編」	<動機付け①>ろう者の日常生活に「手話通訳」が欠かせないことを知る
2	「手話通訳利用体験：会議編」	<動機付け②>ろう者の 社会 参加に「手話通訳」が欠かせないことを知る
3	「聴覚障害者の生活（教育）」	<動機付け③>ろう者の教育に情報保障支援が欠かせないことを知る
4	「手話通訳利用体験：講演編」	<動機付け④>ろう者の 社会 参加に「手話通訳」が欠かせないことを知る

<実技編>

	月日	項目	項目	内容
手話言語力の向上、翻訳	5月16日(土)	説明	オリエンテーション（授業の進め方など）	※手話と日本語の違いの気づきを書き留める”「手話日記」”の配布
		サロン	手話サロン1	「日常生活、趣味」（自身の経験を語れるレベル）
		文法	手話基本文法の確認1	サロンをもとに、文法や語彙、リズムなどを解説する
	5月23日(土)	サロン	手話サロン2	「生い立ち」（自身の経験と感想を語れるレベル）
		文法	手話基本文法の確認2	サロンをもとに、文法や語彙、リズムなどを解説する
	自宅学習<必須>	事前	手話の談話 → 手話	ろう者同士の談話を視聴
	5月30日(土)	サロン	手話サロン3	「自身の専門について」（専門的な知識を語れるレベル）
		要約	手話の談話 → 手話（課題の確認）	
		文法	手話基本文法の確認3	サロンや要約をもとに、文法や語彙、リズムなどを解説する
	自宅学習<必須>	事前	手話の談話 → 手話	ろう者同士の談話を視聴
	6月6日(土)	サロン	手話サロン4	やわらかい議論形式「賛成 & 反対」（自分の考えを述べるレベル）
		要約	手話の談話 → 手話	
		文法	手話基本文法の確認4	サロンや要約をもとに、文法や語彙、リズムなどを解説する
	自宅学習<必須>	事前	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
	6月13日(土)	サロン	手話サロン5	やわらかい議論形式「賛成 & 反対」（自分の考えを述べるレベル）
		要約	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
	自宅学習<必須>	事前	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
	6月20日(土)	サロン	手話サロン6	分析を伴う議論形式「課題解決」（分析し、自分の考えを述べるレベル）
		翻訳	手話 → 書記日本語	
	自宅学習<必須>	事前	手話 → 書記日本語	
	6月27日(土)	サロン	手話サロン5	やわらかい議論形式「賛成 & 反対」（自分の考えを述べるレベル）
		翻訳	手話 → 書記日本語	
	自宅学習<必須>	事前	書記日本語 → 手話	
		翻訳	手話 → 書記日本語	
	7月4日(土)	翻訳	書記日本語 → 手話	
		翻訳	手話 → 書記日本語	
	自宅学習<必須>	事前	書記日本語 → 手話	
		翻訳	手話 → 書記日本語	
	7月11日(土)	翻訳	書記日本語 → 手話	
		翻訳	手話 → 書記日本語	
自宅学習<必須>	事前	書記日本語 → 手話		
	翻訳	手話 → 書記日本語		
7月18日(土)	翻訳	書記日本語 → 手話		
	翻訳	手話 → 書記日本語		